

## 新たな地域医療構想の策定（構想区域） （これまでの県央地区保健医療福祉推進会議における意見）

- 細分化は難しいとあるが、川を挟んでのエリア細分化が必要。地域ごとに話し合った内容を調整会議で共有し議論することが大切ではないか。
- 構想区域について、病床機能・分化その他の地域の協議の場はどうか。医療介護二つの事業計画をすり合わせる。
- 二次医療圏であれば、市町村が主体となる。現場の市町村から現状を上げていただき、議論するのが望ましい。そうした議論の際に県が行っているデータ分析を活用していくことが大切なのではないか。